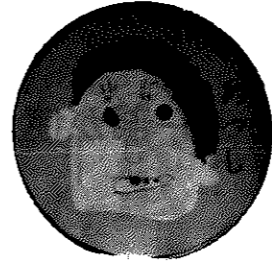




ザリガニ捕りに熱中!!

学校帰り、草むらにカバンを投げだして、ザリガニ捕りに熱中するチビッ子たち。子魚をえきし用水路に糸を垂らすと、グイッと糸を引く、それとばかりに引きあげると、まっかなザリガニが大きな...

ぼくの世界



風間 敦くん (6歳) 大鷲保育園

「どう、ぼくに似てる...」 なかなかうまくかけているのだら

ぼくの世界



文...木下牛太郎 絵...伊藤栄一

とんち小ぞう

ある寺の和尚が、小ぞうに向かかって 「小ぞう、小ぞう、きびしよをかえてこいよ」といきました。小ぞうはかしこまって、すぐうらへ行きましたが、ちよつと落として口をかきました。



「サア大変、和尚さまのお目玉だ」と思いながら考えていました。やがて和尚のもとにきて 「和尚さま、ただかいてこいといいなさいまして、どこをかいてよいかわかりません。かいたから、口をかいて来ました」といいました。

市民文芸 短歌

有願さまの歌碑のごとくに今もなお 新飯田は桃の花の里 羽生藤久司 すすくすときき立つ麦の夕映えに 穂に出し芒の白く光れる 泉 ひろし

川柳

孫がいるとは思えない肌の艶 うちとけた見合いそよ風頬をなで ダブル選挙太子息つく暇がない 梅雨どきは梅酒飲んで一息し 行く先のない顔もある人の群 苦学する大志は四畳半でよし 眼帯が取れてピンクの風に会う 異状気象へ追い打ちダブル選挙風 梅雨晴れに天下を取ったように干す 順風を帆にエリートが船出する 勲章の古傷疼く梅雨の入り 曇道う風がめくっている頁



岡村 清さん (56の町)

【よこがち】家庭句と時事句の正統派。けれんみのない落ち着いた句が光る。新人賞の受賞者で今後の努力と活躍に期待。



史話 市もやま

まぼろしの夏保開田普請所

ひろびろとした田園の中に、松でこんもり囲まれた諏訪堂が静かにたたずんでいる。この諏訪堂について、寛治時代に滅び、のち南津保千軒といわれるほど繁栄したが、応永の大災で再び滅び、ついで吉江城の家来で根岸氏が開田普請所をつくったが、たび滅びたといわれる。

で統治者不明。江戸時代は出来ぬ郷という低湿地で新発田藩領。二つの記録をもとに、夏保新田のおいたちを訪ねてみよう。 寛永二十年 小吉島組 高二十石五斗 夏保新田 明治三年 中の口組 六十九石七斗五升 夏保新田 新発田藩は開墾に力を入れ、小吉島に誕生した多くの新田を小吉島組にまとめた。ついで元禄時代に調査の結果、小吉島組に各々帰属させた。 夏保新田もこのような経過を辿っていると思われる。およそ二百三十年間で三、四倍の開墾増産。この間、幾多の災害との苦闘と、夏保の保が中世の行政単位に符号することなどが結びついて伝説がかたちづくられたのではあるまいか。しかし、開田普請所は否定しきれない。



須戸 義夫さん (庄瀬)

俳句

早々と風鈴吊るしビール抜く 写し世の姿そのまま椿落つ 夏季施工までの現況麦みのる 転作の麦の青さや飛行雲 太り身が一寸気になる衣更い 初なりの胡瓜に味噌の昼の飯 田植などそこはかにして土工かな 走り梅雨晴間の舗装に陽の走る 筈や此處かかしこ足の感 山屋銅吾子にも厭握らせて 日曜日春の行事の村仕事

【よこがち】俳句歴四十年。生活の中からほとほとする実感句づくりを。情景七・感情三の割合に気を配る。

日曜日の当番医

- 7月6日 田辺医院 (三の町) 02568
7月14日 (月) 妊娠初期の人
7月21日 (月) 妊娠中期の人
7月27日 (日) 妊娠後期の人
午後一時までに集まってください。
7月6日 田辺医院 (三の町) 02568
13日 桑原医院 (日の出町) 03185
20日 和田医院 (魚町) 03806
27日 森平医院 小須戸・若葉町 02503812665
8月3日 渡辺医院 (能登) 02568
都合で変更もあります。

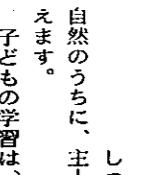
子につがれる親のことば



須田 英子さん (能登)

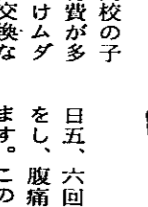
わが子をしかつたら、遊びにきていた姉の子どもが「あらおばちゃんも、うちのお母さんと同じことをいうんだね」という。 「あたりまえよ、同じ親に育て

られたのだもの」と笑った。自分が子どものころ、呼ばれたら「ハイ」といい返事をするんだよ。「ありがと、すみません」を素直にいえる子になど、げんこつをもらいながら、いろいろと親にしろまれたものです。母になつたいま、親にいわれたことを、子どもにそっくりいっているんだなと、ふと思ふことがあります。 子どもが、いい返事をしてくると、とてもうれしくてはめてやると、末っ子などは鼻の穴をふくらませて、得意になっていきます。



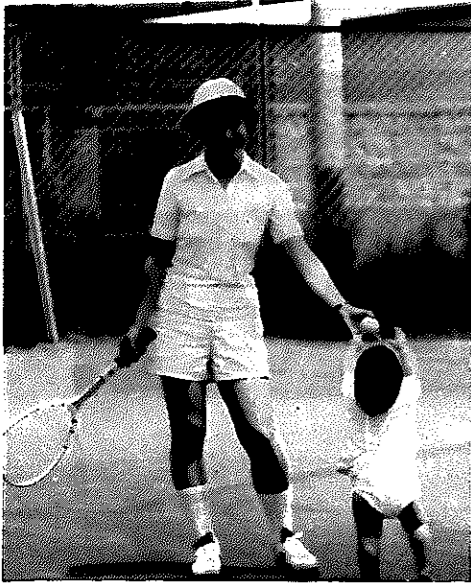
子どものしつけ 主人と一緒に

自然のうちに、主人と一緒に教えます。 子どもの学習は、主人まかせ。もつぱら私は、健康管理のみに気をくばります。気管支の弱い子ですから、風邪をひかせないよう寝冷えに注意。夜中に何度ユーマアのあるのびのびとした人間に育ってほしいですね。



やりくり家計 主人も協力

大学と高校の子どもがいますので、教育費が多かかります。できるだけムダのない家計をと、チリ紙交換などもしています。 既製食品は、きらいですので手づくりもので食卓を。 電気製品などは修理を。その反面、修理費がおれにならないように配慮も。家計白書は主人に報告。二人三脚で奮闘中。



「ママ、ボールちょうだい」珍客登場で熱戦もしばし休戦。かわいい子には勝てません (婦人スポーツ教室のひとつコマ)

子どもが親になったとき、親と同じことをいうのかと考えると、うかつなことをいわれぬものだと、しみじみ思う。



大門 かねるさん (七軒)



斉藤 和さん (四ツ興野)



山田 ヒサエさん (市保健婦)

【相談】 幼児の下痢について お聞かせください。



記事の要約... 通信... 記事の要約...

「在学青少年のつどい」 8月23日〜25日に 広報しろねおしらせ版6月15日号で お知らせした、「在学青少年のつどい」の期日が、8月23〜25日に変更になりました。

母子健康センターご案内

- 〈幼児検診〉 7月17日(木) 54年1月生まれ 7月18日(金) 52年6月生まれ
〈乳児検診〉 7月16日(水) 54年12月生まれ 7月22日(火) 55年3月生まれ
(新飯田・茨曾根・庄瀬・白井・大郷・鷲巻地区) 7月23日(水) 55年3月生まれ (白根・小林・根岸地区)
〈結核予防接種〉 7月22日(火) □ツ反接種 55年3月生まれ (新飯田・茨曾根・庄瀬・白井・大郷・鷲巻地区)
7月23日(水) □ツ反接種 55年3月生まれ (白根・小林・根岸地区)
7月24日(木) □ツ反接種 55年3月生まれ (白根・小林・根岸地区)
7月24日(木) □ツ反判定・BCG □22日にツ反接種した子
7月25日(金) □ツ反判定・BCG □23日にツ反接種した子
受付時間は、いずれも午後一時から二時までです。